

令和6年2月定例会

防災減災・県土強靱化対策特別委員会会議録

令和6年3月12日

場 所 第3委員会室



令和6年3月12日（火曜日）

---

午前9時59分開会

---

会議に付した案件

○協議事項

1. 委員会報告書について
  2. 委員長報告（案）について
  3. その他
- 

出席委員（12人）

委員	長	坂本	康郎
副委員	長	荒神	稔
委員		山下	博三
委員		後藤	哲朗
委員		武田	浩一
委員		佐藤	雅洋
委員		安田	厚生
委員		内田	理佐
委員		山口	俊樹
委員		工藤	隆久
委員		松本	哲也
委員		囃師	博規

欠席委員（なし）

委員外議員（なし）

---

事務局職員出席者

政策調査課主任主事	唐崎	吉彦
政策調査課主査	吉浦	亜希子

---

○坂本委員長 それでは、ただいまから防災減災・県土強靱化対策特別委員会を開会いたします。

本日の委員会に3名の傍聴の申し出がありましたので、これを認めることといたしました。

本日の委員会の日程についてであります、お手元に配付の日程案を御覧ください。

本日は、委員会報告書と委員長報告案について御協議いただきたいと思っております。このように取り進めてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○坂本委員長 それでは、そのように決定いたします。

さっそく、協議に入らせていただきます。

まず、協議事項（1）の委員会報告書についてであります。委員会報告書につきましては、既に皆様の御了解をいただいているところでありますが、3月14日の定例会最終日に、議場にて3つの特別委員会報告書を合冊して配付させていただきますので、御了承ください。

次に、同じく、定例会最終日の本会議で行います委員長報告案についてであります。

こちらにも委員の皆様から御了承いただいた委員長報告書を要約した上で作成したものをお配りしております。御了承いただいてもよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○坂本委員長 それでは、そのように決定いたします。

最後になりますが、協議事項（3）のその他で、委員の皆様から何かございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○坂本委員長 それでは、ないようですので、これで当委員会のすべての議事を終了したいと思います。閉会に当たりまして、今年度の最後の委員会となりますので、正副委員長から御挨拶を申し上げます。

改めまして、本当に1年間、大変お世話になりました。

1年間、委員長をさせていただきましたが、私自身が勉強させていただいたことが二つあります。

一つは、防災減災・県土強靱化対策ということで、宮崎県全体を一つの括りとして、調査をし、意見をし、提言をしてきたわけですが、それぞれの委員の皆様を選出された地域ごとに、様々な事情や課題があるということを改めて認識させていただいたところです。

もう一つは、県は防災士の育成とともに、防災士を基軸とした地域防災の推進に取り組んでいます。今議会の内田議員の一般質問の中で、石川県の被災地で復興の手伝いをされた息子さんのことに触れられており、実際に災害が起きた際に即実践することのできる育成の在り方はとても大事な話だと思いました。

この1年の間にも、台風災害や河川の災害等の自然災害もありましたし、1月には、能登半島の大きな地震もありました。

議員として、行政に対して、防災減災・県土強靱化についての意見や提案をしてきましたが、一方で、行政の手が届かない、公的な援助が届かない面があることについても強く感じました。

そういう意味では、議会として、行政に対して、自助・共助・公助の取組について働きかけるだけではなく、社会に対しても、議員として何かできることがないかということを考えさせられる1年間でもありました。

この1年間を通して学ばせていただいたことを、また今後に活かしていきたいと思ひますし、委員の皆様におかれても、またそれぞれの立場で、防災減災につながる取組を行っていただければと存じます。

1年間、本当にありがとうございました。

○荒神副委員長 昨年5月17日に、この委員

会を設立いたしました。副委員長として、皆様のお力添えをいただひいて、すばらしい勉強をさせていただきました。

今後は、この特別委員会での経験を生かし、災害に強い、県民の皆様にとって安心安全な地域づくりができますよう、努力していきたいと思ひます。

また、この委員会の補佐として、一生懸命、勉強させていただきました。

感謝を申し上げまして、お礼の言葉とさせていただきます。

本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。

○坂本委員長 それでは以上をもちまして、防災減災・県土強靱化対策特別委員会を終了いたします。

午前10時5分閉会

署 名

防災減災・県土強靱化対策特別委員会委員長 坂 本 康 郎

